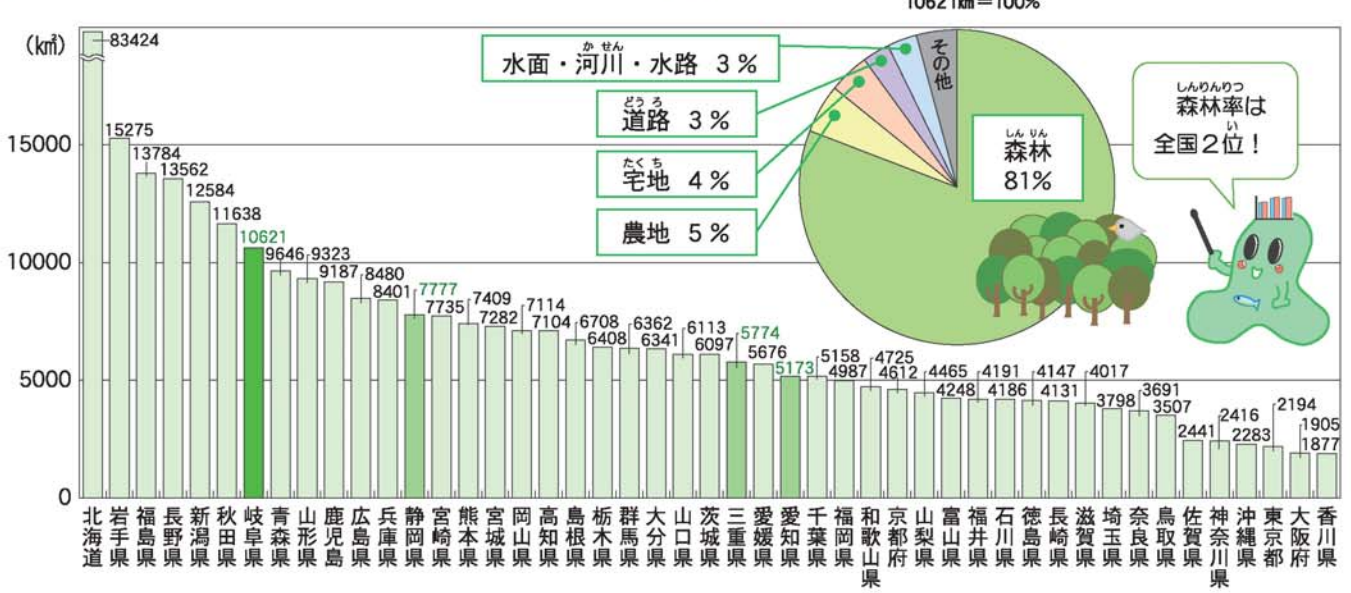




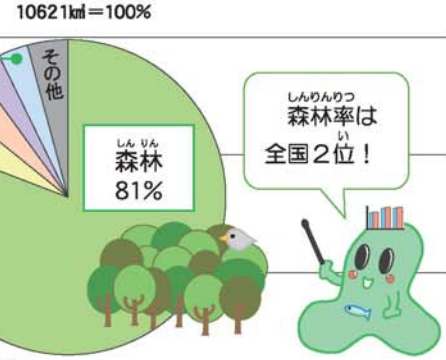
豊かな自然に恵まれる岐阜県の広さは、全国7位
北部は山地、南部は平野と、地域ごとの気候が特ちょう

岐阜県は、森林率が全国2位で自然が豊かな広い県。県の北部には標高3000m級の山々がそびえる一方、南端は海拔0mと標高差が激しく、地域により気候が大きく異なっている。

1 都道府県別の面積(面積の広い順: 令和2年)



2 土地の使われ方(岐阜県: 令和元年)



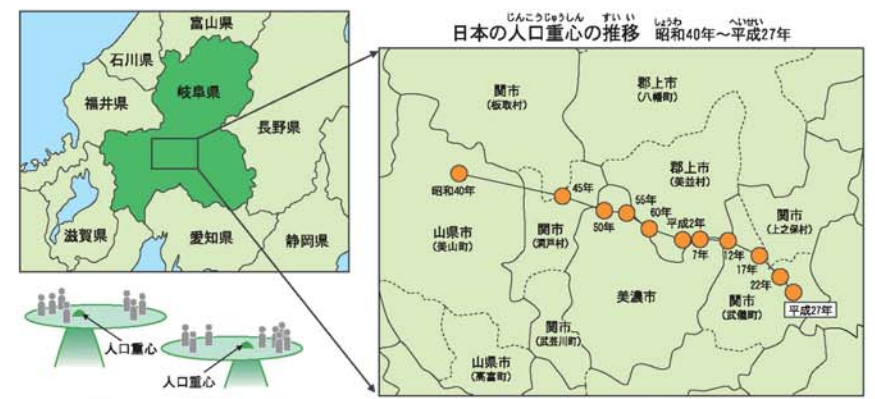
3 都道府県別の水力エネルギー量(エネルギー量の多い順: 令和2年)



面積が広く、自然がとっても豊かなから、水力エネルギー量が全国1位!

4 岐阜県は日本のまんなか

日本のほぼ中央に位置する岐阜県は、位置だけでなく、人口のバランスでも中心(=「人口重心」)となっている。人口重心は山梨市、関市、美濃市、郡上市と東へ順に移動し、平成27年には、関市の武儀小学校付近となった。

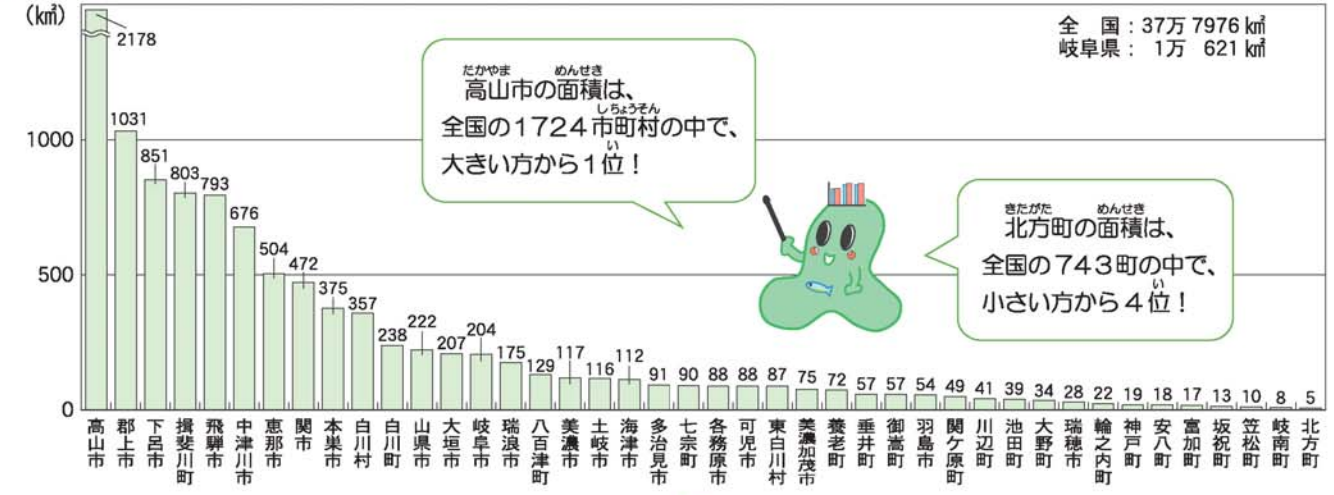


関市・美濃市の農地約10kmをうるおす「曾代用水」が、平成27年に「世界かんがい施設遺産」に登録されたよ。

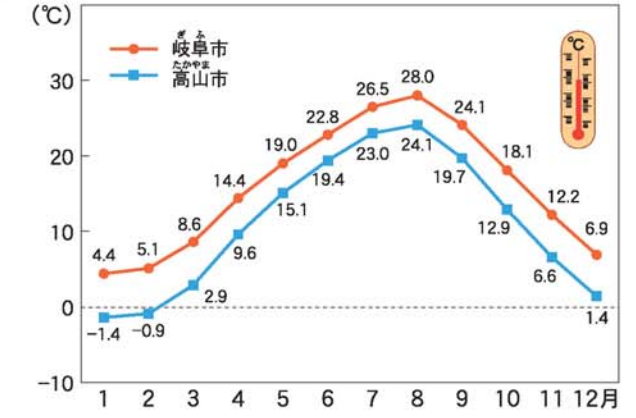
わたしの市町村の「自然と気候」

- ステップ STEP1 あなたの市町村の面積は？
 STEP2 あなたの市町村の気候は、岐阜市と高山市のどちらに近い？
 STEP3 岐阜市と高山市の気温や降水量は、どうして違いがあるのだろう？

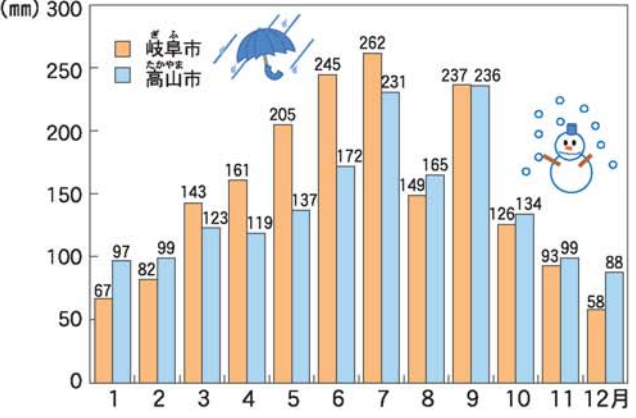
5 市町村別の面積(面積の広い順: 令和2年)



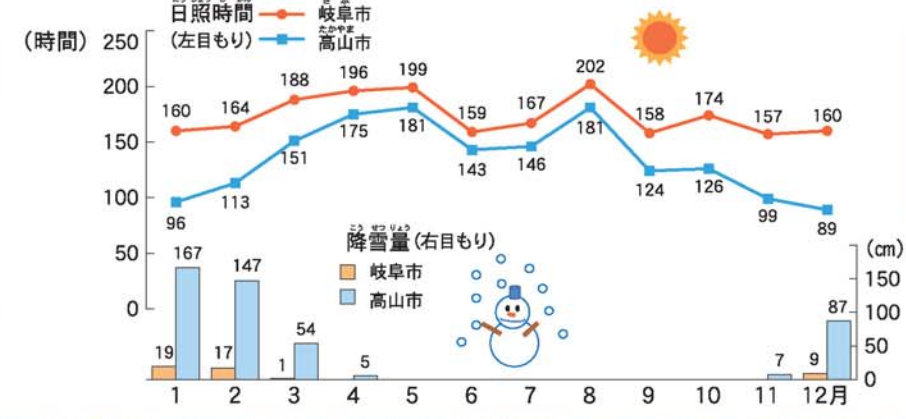
6 月別平均気温(平年値)



7 月別降水量(平年値)



8 月別日照時間と降雪量(平年値)



ひだ 飛騨地方の高山市と、美濃地方の岐阜市では、気候にどのような違いがあるかな。

岐阜県の山の高さ、川の長さについては、36ページを見てね。

(出典) グラフ1、5: 国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(令和2年10月1日現在) グラフ2: 岐阜県都市政策課「市町村別、地目別面積」(令和元年10月1日現在) グラフ3: 資源エネルギー庁「日本の水力エネルギー量(都道府県別包蔵水力)」(令和2年3月31日現在) グラフ4: 総務省「我が国の人口重心—平成27年国勢調査結果から—」 グラフ6~8: 気象庁(平年値とは、1981~2010年の累年平均値をいう)